

1. 戦没者の遺骨収集帰還

(1) 遺骨収集帰還の概況

ア 先の大戦での戦没者数は約310万人であり、このうち海外での戦没者は約240万人である。これらの海外戦没者の遺骨は、軍人等が持ち帰ったもの以外は、海外の戦域に残されたままとなっていた。

イ サンフランシスコ平和条約の発効した昭和27年以来、海外などからの戦没者の遺骨の収容を実施しており、現状については以下のとおり。

平成26年7月末現在

海外戦没者概数 約240万人	収容遺骨概数	約127万柱
	未収容遺骨概数	約113万柱
	うち ①海没遺骨	約30万柱
	②相手国事情(注)により収容困難な遺骨	約23万柱
	上記①②以外の未収容遺骨(最大)	約60万柱

(注) 国交がない(北朝鮮)、対日感情に配慮する必要がある(中国)など

(参考) 収容遺骨概数のうち国の遺骨収集帰還事業による収容遺骨数 約34万柱